

時間割コード	G1D16302	開講年度	2026					
授業題目	スペイン語初級（文法）				担当教員	足立 総世		
英文授業名	Spanish：Elementary Level（Grammar）							
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・1時限		対象学生	L / 全
講義室	共通教育 2 6 講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】			
	大学D P							
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				スペイン語文法の基礎や基本表現を習得し、スペイン語学習を通じてスペイン語諸国の文化に親しみ、スペイン語圏の国や人々への関心を高めるとともに、スペイン語を使って身近なことにに関する情報収集・発信ができるようになる。また、オンラインで学習するスキルを獲得し、外国語の自律的学習者となることも目指す。			
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	基礎的な文法項目を網羅した教科書を使用してスペイン語の体系的なルールを理解し、スペイン語の日本語・英語との違いや面白さを感じながら、スペイン語を正しく自由に使うための土台づくりをする。また、スペイン語で発信されている情報に自力でアクセスできるようになるよう、スペイン語圏のオンラインリソースも積極的に活用し、スペイン語圏の文化に親しみながら、スペイン語圏の社会に関する考察を深めるグループ活動なども取り入れる。							
(5)授業のキーワード	スペイン語 初級 文法							
(6)授業計画	第1週：オリエンテーション・アルファベット・基本の会話表現 第2週：スペイン語の発音（1課） 第3週：名詞の性・数・形容詞・冠詞・数（2課） 第4週：人称代名詞・ser/estar/hay・否定文・疑問文（3課） 第5週：1課-3課の復習 第6週：直説法現在規則変化動詞・前置詞・前置詞＋人称代名詞（4課） 第7週：接属詞・基数詞・序数詞・所有詞（5課） 第8週：1課-5課復習・中間テスト 第9週：直説法現在不規則変化動詞・副詞・指示詞（6課） 第10週：直説法現在不規則変化動詞・間接目的格代名詞・直接目的格代名詞・日時の表現（7課） 第11週：6課-7課の復習 第12週：直説法現在形不規則変化動詞・gustar型動詞・再起動詞（8課） 第13週：無人称文・所有詞・命令・不定詞（9課） 第14週：8課-9課の復習 第15週：1課-9課の総復習 第16週：期末試験・授業アンケート							
(7)成績評価の方法	平常点 50％（毎回の小テスト・宿題・eALPS課題・グループワークへの参加貢献度など） 中間・口頭・期末試験 50％							
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす							
(9)事前事後学習の内容	・予習及びグループワークのための準備 ・単語及び文法問題の復習 ・eALPS上の文法ドリル等への取り組み 予習として各回の教科書の該当ページに必ず目を通し（文法問題にも一度チャレンジしてみる）、教科書を読んだだけでは理解できなかった部分を自分の中でしっかりと把握しておき、学習内容に関する疑問や確認したいポイントを持って授業を受けること。 この授業は45時間の学修を必要とする内容です。従って、15時間以上の時間外学習が必要となります。							
(10)履修上の注意	人文学部の学生は月曜3限の「スペイン語初級（読解・会話）I」（伊藤リリアナ先生）の授業とセットで履修する必要がありますが、その他の学部の学生はセットで履修することを推奨します。 授業内でのグループワークをスムーズに行うため、事前に案内する準備をして出席するようにしてください。 語学の習得には日頃の学習の積み重ねが大切です。与えられた課題に丁寧に取り組み、しっかり復習する時間を取るようにしてください。 ノートPCまたはタブレットを持参してください。							

(11)質問,相談への対応	授業前後または以下のメールアドレスへの質問・相談を受け付けます。 m_adachi@shinshu-u.ac.jp
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（不可）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	安藤幸治 著/辻井宗明 監修 『声に出す初級スペイン語文法 En voz alta』 朝日出版 ISBN: 978-4-255-55149-4, 2024年, 2,200円 + 税
【参考書】	指定しない